

ふるさと通信 Vol. 43

2014年8月

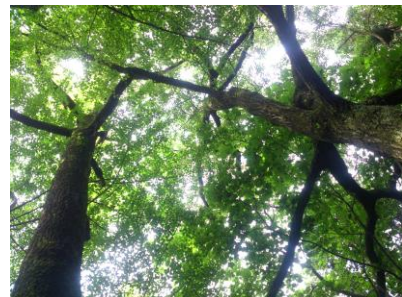
長かった梅雨も明け、暑い日々が続いています。終盤の雨のおかげでなんとかため池の水も溜まり、心配していた水不足もとりあえず一安心。天候を見ながら時期と量で頭を悩ました穂肥散布もほぼ終わり、早稲品種の穂は出揃い、コシヒカリも徐々に穂を出し始めました。あとは天候に恵まれることを祈りながら、暑さで稲がまいってしまわないよう、水管理に細心の注意をはらっていかうと思っているところです。お盆でちょっと一息ついたら、月末からは稲刈りが始まる見込み、春からずっと仕事に追われ突っ走ってきましたが、ほんとにあっという間という感がありますね。片付け仕事もたまっていますが、万全の準備を整え、良い収穫の秋を迎えたいものです。



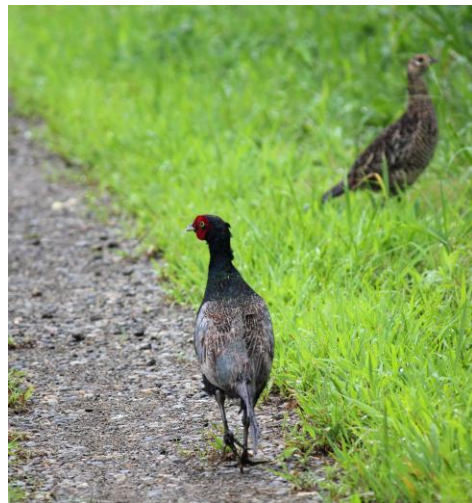
顔を出し始めたコシヒカリの穂と稲の花。



農薬を使わない田んぼでは、一面に広がり朝露に輝くクモの巣が害虫から美味しいお米を守るガードマン。



水不足に悩まされた今年、滋養豊かな命の水を供給してくれるようお願いを込めて里山の管理を行いました。



この時期、早朝水回りをしているとキジの親子によく出会います。こちらに気付くと子供はすぐに近くの草むらに隠れるのですが、親は同じ方向には逃げず、子供から注意をそらすよう一定の距離を保ちながらこちらの気を引きつづけるんです。なんだか親の愛を感じてしまうんだナー。



子供は羨ましい夏休み！上越は海もキレイです。何かおかず？が捕れるかな。

今回のサービス品は、自家製の梅干しです。昔ながらの酸っぱい梅干し。暑さで食欲も減退しがちですが、ご飯のお供にお試し下さい。それでは今後ともよろしく願いいたします。

2014年7月31日 金谷 武志

日々の農作業の様子や地域の情報は、下記フェイスブックページ“有機栽培米の金谷農場”で発信中です！

<https://www.facebook.com/kanayafarm.jp>

ホームページ：<http://www.kanaya-farm.jp/>

Eメール：info@kanaya-farm.jp